

同志社大学「次世代研究者」プロフィール

2020年4月現在

基本情報						
フリガナ 氏名	サクライ 櫻井	マサフミ 真文	性別	男	生年	1988年
氏名(英字)	SAKURAI	Masafumi	メールアドレス	msakurai(a)mail.doshisha.ac.jp		
学歴	2006年4月 同志社大学文学部哲学科 入学 2009年4月－2010年2月 在学留学:ミュンヘン大学哲学部 2011年3月 同志社大学文学部哲学科 卒業 2011年4月 同志社大学文学研究科哲学専攻 博士課程(前期課程)入学 2013年3月 同志社大学文学研究科哲学専攻 博士課程(前期課程)修了 2013年4月 同志社大学文学研究科哲学専攻 博士課程(後期課程)入学 2019年3月 同志社大学文学研究科哲学専攻 博士課程(後期課程)修了					
職歴	2013年4月-2019年3月 同志社大学文学部TA(演習科目) 2019年4月-2020年3月 同志社大学研究開発推進機構 特別任用助手(有期研究員) 2020年4月-現在 同志社大学特別研究員(EUキャンパスフェロー)					
指導教員	田端信廣教授 中川明才教授	取得学位	博士(哲学)	専修外国語・読解可能な外国語	独語・英語	
研究活動						
研究分野	ドイツ哲学					
科研費分類による研究分野	思想、芸術およびその関連分野					
研究テーマ	前期フィヒテ倫理学の統合的解釈モデルの構築—カント倫理学との対決を踏まえて—					
研究概要	本研究は、前期フィヒテ倫理学に関する統合的解釈モデルの構築を主題とするものである。フィヒテが道德原理の具体的適用を論じる際に基軸に据える義務論は、その独自性と内容上の豊かさにもかかわらず、世界的な研究状況からみても、手付かずの主題である。そこで本研究では前期フィヒテの1790年代の倫理学に照準を定め、フィヒテが批判的に検討した同時代の哲学者の倫理学説を渉猟し、多様な仕方でも展開される道德原理の発現形態の説明を改めて精査することによって、フィヒテ倫理学の統合的理解を可能にする、革新的解釈モデルの構築を目指す。本研究を通じて、自律思想に基づく人間の多様な義務が解明され、「私は何をなすべきか」という倫理学の伝統的な課題に対して、明瞭な回答が与えられることになる。					
研究業績	<p>【論文】</p> <p>「フィヒテの『あらゆる啓示の批判の試み』における道德法則と感性的衝動の総合」『同志社哲学年報』第42号、2019年9月、査読あり。</p> <p>「フィヒテの『知識学への第二序論』におけるカントの精神の継承」『フィヒテ研究』(26) pp. 27-36、2018年11月、招待あり。</p> <p>「道德性の原理としての衝動—特にフィヒテの『道德論の体系』「第二部」に即して—」『アルケー』(25)、pp. 44-54、2017年7月、査読あり。</p> <p>「フィヒテの『道德論の体系』における道德性の原理の演繹」『倫理学研究』(46) pp. 109-119、2016年6月、査読あり。</p> <p>「フィヒテの『新しい方法による知識学』における目的概念の意義」、『フィヒテ研究』(23) pp. 65-78、2015年11月、査読あり。</p> <p>「フィヒテの『新しい方法による知識学』における衝動の機能」『同志社哲学年報』(37) pp. 68-83 2014年9月、査読あり。</p> <p>【受賞】</p> <p>2016年11月 日本フィヒテ協会 研究奨励賞(第一部門)</p> <p>【発表等の業績一覧へのリンク】</p> <p>https://researchmap.jp/BPS/</p>					
所属学会	同志社哲学会、関西倫理学会、関西哲学会、日本フィヒテ協会					
キャリア関連						
志望進路	教員(大学・高校等)					
進路	2020年4月より 同志社大学特別研究員(EUキャンパスフェロー)					
自己PR	博士課程在学中より、ドイツの哲学者フィヒテに関する研究に取り組んでおり、現在は特にフィヒテ倫理学の研究を行っています。特に関心のあるテーマは、人間がもつ多様な衝動、道德的決意のプロセス、有限的存在者の自由の領域などです。2019年5月には、ドイツでフィヒテの『新しい方法による知識学』の国際会議に出席し司会を務めました(独語)。2019年9月にはケルンでWhat is Human (Divided) Nature? A Classical View from Fichte's "Some Lectures concerning the Scholar's Vocation"(1794) という題目の発表を行いました(英語)。					
取得資格等	教員免許 中学(社会)、高校(地歴・公民)					

※メールアドレスの(a)は@を表しています